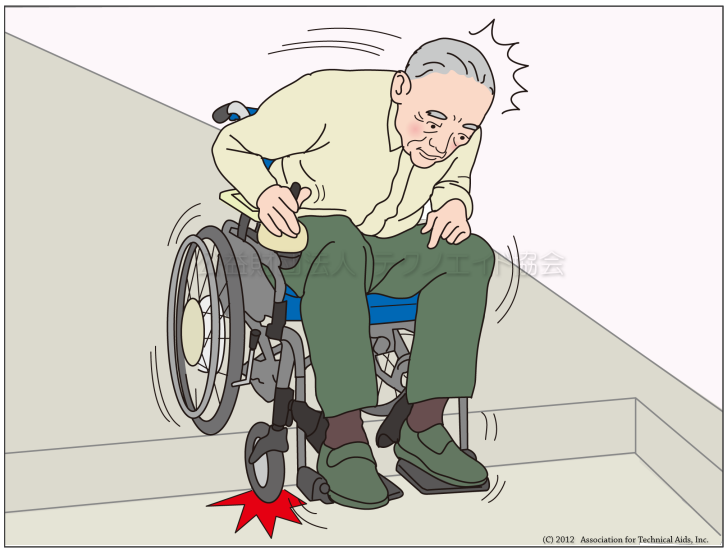
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：161
勢いよく段差を下りたため、前方へ転落しそうになる

場面の説明

段差があったにも関わらず、速度を落とさず走行したため、前方へ転落しそうになった、



利用シーン	移動 外出
主な利用場所	段差・縁石
介護保険の種目	車いす
分類コード (CCTA95)	122127 (電動車いす)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

段差に気づかなかったのでしょうか？車いすであっても常に前方の路面状況に注意を払うのは歩行と同じです。もしくは、「これくらいの段差なら・・・」と過信してしまったのかもしれません。いずれにしても、安全な利用には様々な路面状況を的確に把握し判断する能力が求められます。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：これぐらいなら大丈夫だろうと強引に走行した
人：前方をよく見ておらず、段差があることを見落とした
環境：薄暗い場所で段差が見えづらかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.